

公立大学法人名古屋市立大学大学院理学研究科
理学情報専攻 専任教員募集要項

名古屋市立大学大学院理学研究科では、下記要領により、数学（純粋数学の解析学）の教員を募集します。

1. 募集人員：准教授、講師のいずれか1名
2. 専門分野：純粋数学の解析学（函数解析学、函数論、函数方程式論、確率論、実函数論など）
3. 応募資格：博士の学位を有し、上記の専門分野において独立して高度な研究・教育活動を推進でき、かつ大学の組織運営と社会貢献に積極的に協力できること
4. 所属：大学院理学研究科 理学情報専攻 自然情報系（総合生命理学部 総合生命理学科兼任）
5. 職務内容：
 - (1) 専門分野における一定水準以上の研究
 - (2) 大学院生および学部生の研究指導
 - (3) 大学院理学研究科の授業（上記専門分野に関する科目）
 - (4) 総合生命理学部の授業（純粋数学の専門科目としての解析学やその関連科目など）
 - (5) 全学教養教育の授業（一般教養としての微分積分学、線形代数学など）
 - (6) 大学運営にかかわる業務
 - (7) 地域貢献にかかわる業務
 - (8) その他
6. 着任時期：令和6年10月1日
7. 処遇：名古屋市立大学の定める規程に従います。勤務形態は専門業務型裁量労働制による常勤（任期なし）、定年は65歳となります。
8. 応募書類：
 - (1) 履歴書（本学所定の様式、(10)の応募者概要資料のURLに掲載）
 - (2) 希望の職位（准教授、講師のいずれかを指定）
 - (3) 研究業績リスト（論文、著書、招待講演など、論文は査読の有無を区別してリストにすること）
 - (4) 主要論文5編以内のPDFファイルとその概要（日本語）
 - (5) これまでの研究の概要（A4用紙2ページ以内）
 - (6) 教育経験（教養教育・学部教育・大学院教育など）、国際的な活動の経験、および組織運営・社会貢献の経験
 - (7) 着任後の研究・教育に対する抱負と組織運営等に貢献できる内容（A4用紙2ページ以内）

- (8) 過去 10 年間の研究費採択状況（科研費の種目、科研費以外の外部資金、代表者・分担者の区分、個人への直接経費配分額、課題名を明記）、特許、学会役員、受賞等の特記すべき事項
- (9) 応募者について照会可能な方（3 名）の氏名、所属、職位、連絡先（電話番号、e-mail アドレスを含む）
- (10) 応募者概要資料（下記の URL から様式をダウンロードして下さい）
<https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/koubo20240525>

※提出書類に記載された個人情報、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づいて適正に取り扱います。提出書類は原則返却しません。

9. 選考方法：書類選考に加えて、本学でのプレゼンテーションおよび面接をお願いすることがあります。その際の経費は自己負担となります。また、本研究科は教員採用に際して、男女共同参画の実現に努力しており、諸事情を十分に考慮して選考を行います。
10. 応募書類提出期限：令和 6 年 2 月 25 日（日）
11. 書類提出方法：JREC-IN ポータルサイトからの電子申請
応募書類(1)～(9)の PDF ファイルと(10)の Excel ファイルを圧縮 (Zip 形式) し、JREC-IN ポータルサイトから電子申請して下さい。郵送および e-mail 等での受付はしていません。
12. 応募に関する問合せ先：
〒467-8501 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町山の畑 1
名古屋市立大学大学院理学研究科
選考委員長：雨夜 徹
e-mail：amaya@nsc.nagoya-cu.ac.jp
電話：052-872-5820
13. その他：

総合生命理学部では数学の教職課程認定申請を行っております。本公募の採用者には、数学教職課程（中・高）の科目（解析学）も担当して頂くため、選考が進んだ段階で候補者には文部科学省による数学教員資格審査を受けて頂く必要があります。そのため、最終候補者には所定の様式で申請書類（履歴書、教育研究業績書およびシラバスなど）を別途作成して頂きます。

本研究科では理学の基礎を広く理解し、あらゆる問題に分野を超えて対応できる総合合力に優れた人材育成を目指しています。本研究科の教員及び学内の他部局の教員との連携に興味のある方を歓迎します。当大学・研究科および学部の詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。

大学サイト：<https://www.nagoya-cu.ac.jp/>

研究科・学部サイト：<https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/>